

加須市長賞

税金は何のため

加須市立加須東中学校

三年

岡 菜々美

税金って何だろう。集めたお金ってどうなるんだろう。ひと
言で税金といってもどれだけの種類があるのだろうか。税金に
ついて私は色々思うことがあります。

そもそも税金って何だろう。私は、中学生なので税金といっ
ても関係するのは消費税くらいだと思います。人が生活を営む
為には、食品・雑貨様々なものを買わなければいけません。その
中で必ずかかってくるのが消費税。自動販売機でジュース一本
買うだけでも税金をとられているのです。調べてみると、日本
には税金の種類が五十近くあることを知りました。両親が仕事
をして、その対価として受け取る給料。それにも所得税とい
うものがかかり、自動車を持つていけば年に一度自動車税がか
かる。持ち家であれば、固定資産税がかかるなど身近なものにさ
まざまな税金があることを知りました。

さて、この税金ですが集めた後どうするのだろうかと疑問に思
いました。調べてみると税金は私たちのさまざまな生活の中で
使われていることが分かりました。私たち学生が勉強している
学校。その学校の維持管理。私たちの教科書。そして授業をして
くれる先生たちの給料が税金から出ていることを知りました。
また、病気やケガをしたときに行く病院にも使われています。

お父さん、お母さんが病院に行くとき支払いをしているのに、私
や妹が行くと支払いがないことを不思議に思っていました。実
は私たち学生のうちは、税金で支払ってくれていることを知り
ました。私は実際消費税くらいしか税金を払っていないと思
いますが、払っている以上に私は税金の恩恵を受けているのだと
思いました。高校を卒業する年まで児童手当を頂いているこ
とも知りました。これもまた税金が使われています。税金の使
い道として一番使われているのが、社会保障関係だそうです。
私が病気をしても、安心して病院にいけるのは税金のお陰なの
です。

税金と聞くと支払うだけのイメージでしたが、その使い道を
知ると私たちの生活には欠かせないものだとなりました。税金
は全ての人が払い、全ての人がその恩恵を受け、助け合い、支え
合っているのだと思いました。憲法でも『納税の義務』とされて
いますが、それは全ての人が豊かに生活する為に課されている
義務なのだ分かりました。

私はまだ学生で、消費税くらいしか払うことはないと思いま
すが、将来は仕事をして、所得税を払ったり、自動車税を払った
りすることになると思います。その時は「何で？」と思わず、今
まで税金の恩恵を受けてきたのだと思い義務を果たしていきたい
と思います。そして、全ての人が皆平等に豊かに生活でき
るように税金が使われていってほしいと思いました。税金の大
切さを知ることができて良かったです。